

タブレット端末で授業はどう変わるのか —小学校における授業実践例から考える—

主催：富山大学人間発達科学部 附属人間発達科学研究実践総合センター 学習環境研究部門
後援：日本デジタル教科書学会 富山県教育工学研究会



iPadなどのタブレット端末を活用した学習が注目され、それらを使った授業実践が数多く行われるようになってきました。平成23年に示された「教育の情報化ビジョン」(文部科学省)においては、このような機器の活用を取り入れた学習活動の姿が示され、「フューチャースクール推進事業」(総務省)「学びのイノベーション事業」(文部科学省)において実証研究が進められています。学校の教室でタブレット端末が日常的に活用される日も近いと思われれます。

そこでタブレット端末を活用した授業を実践されている片山敏郎様を講師にお招きし、標記の講演会を開催いたします。小中学校等の先生方、教員を目指す学生の皆さん、タブレット端末の活用に関心のある方のご参加をお待ちしております。

講師

新潟大学教育学部附属新潟小学校 教諭 片山 敏郎 様



タブレット端末を活用した授業を数多く実践され、その活用方法等については、DiTT(デジタル教科書教材協議会)に「先導先生」の実践として紹介されています(<http://ditt.jp/teacher/>)。

現在は、総合的な学習の時間におけるタブレット端末の活用を中心に研究を進められています(共同的な探究活動を支える一人一端末活用の実践～総合的な学習における事例の考察～、日本デジタル教科書学会年次大会発表原稿集第2号、http://js-dt.jp/_userdata/convention/convention2013.pdf, 2013)。

日本デジタル教科書学会会長、みんなのデジタル教科書教育研究会発起人。

【日時】 平成25年11月30日(土)
14:00～16:00 (受付13:40～)

【会場】 富山大学人間発達科学部
附属人間発達科学研究実践総合センター

申込み方法

参加を希望される方は、電子メール等で、11月28日までに下の連絡先にお名前とご所属をお知らせください。参加は無料です。不明な点等につきましても、お気軽にお問い合わせください。

<連絡先>

電子メール hasegawa@edu.u-toyama.ac.jp TEL・FAX 076-445-6381
〒930-8555 富山市五福3190

富山大学人間発達科学部
附属人間発達科学研究実践総合センター

長谷川 春生

